



揖斐川堤防に捨てられているゴミを拾い集める住民ら 二 揖斐川左岸27.4Kp付近（輪之内町松内地先）

『揖斐川などでゴミ拾い』 輪之内町民300人が美化活動

10月26日（日）、輪之内町内で「川と海のクリーン大作戦」による清掃活動が行われました。当日は、薄雲が広がり柔らかな日差しの中、住民や役場の職員ら約300人が参加し、揖斐川、長良川、牧田川の河川堤防に散乱する、主に空き缶やペットボトルなど約1.3トンのゴミを拾い集めました。

今回の清掃活動に揖斐川第二出張所も参加し、輪之内町^{おおよししんでん}大吉新田地区で地域の方々と一緒にゴミ拾いを行い、汗を流しました。昨年、この地区を含め、安八町から輪之内町に至る揖斐川左岸約7キロ区間は、堤防の補強工事を行い、堤防道路が平均約1メートルほど広がり、川側の堤防斜面が緩くなったところです。一緒にゴミ拾いを行った地域の男性の方は「例年、堤防天端から捨てられるゴミが河川敷まで転げ落ちている物が多いが、堤防斜面が緩くなったことで、今年は堤防上部にゴミが止まり、作業がしやすく拾いやすかった」と語っていました。



堤防斜面に捨てられている弁当箱やペットボトル



拾い集められたゴミの数々（輪之内町大吉新田地先）